

藤田文武
衆議院議員

建て直す！

寝屋川市政を

16年ぶりの決算赤字！

決算 赤字

財政は
一度悪化すると建て直せない

30年前の
教訓

寝屋川市はかつて赤字日本一の自治体として全国で有名になってしまいました。以降、市民のみなさまの協力のもと、血の滲むような改革で財政改善を進めてきました。ところが、現在の広瀬市政は話題性を重視した過剰な財政支出を繰り返し、16年振りに決算が赤字になるなど、再び財政悪化が始まっています。一度決めた財政支出は取りやめることが難しく、将来世代へのツケ回しが増大しています。



放漫経営で赤字日本一の悪夢が再び！
議会も激怒！

どうなる？
どうする？
寝屋川市！

井川こういち プロフィール

1982年生まれ（40歳）
寝屋川市立第五小／第六中／府立四條畷高／
大阪市立大学 商学部 卒
東京三菱銀行（現三井UFJ銀行）入行
大阪・東京・名古屋で法人融資業務に従事
2011年より寝屋川市議（当選3期／第68代副議長）
本気の改革を進めるため大阪維新の会に合流

1日も早く
改革路線へ！

現市政が進めている職員数の増加や華美な建物の建設は、その後も毎年維持費がかかるため、財政収支を大きく悪化させます。こうした話題性重視の政策の結果、財政危機を招き、住民サービスを削減せざるを得なくなった他都市事例はいくつも存在し、寝屋川市が同じ轍を踏むのは時間の問題です。広瀬市長による放漫なハコモノ投資、職員増加を阻止し、1日も早く改革路線へ復帰させる必要があります。

寝屋川市議会議員

維新の改革
ファンは裏面へ

市民からの
クレーム電話が
700件！

広瀬市長の 自己満足政策を 議会で 修正してきました

市長の政策

無駄遣い

市役所窓口でホテルのような接客？48人採用？
しかも終身雇用で退職金もある正規職員に！？

バラマキ

コロナになら 3万円給付！？オミクロン株
になって桁違いの感染者数に！

話題作り

たった1校の中一貫校に100億円！？世界的
建築家の設計？備品も豪華！？

住民無視

市長が始めた寝屋川ギフト事業は事業者の参加が
低調で、80代女性にバイクのヘルメットが当たる
など、滅茶苦茶な運営に。

議会の対応

時代は窓口手続のデジタル化、オンライン化。職員
数は増やすべきでないとして採用数を17人に抑制。

予算を否決。広瀬市長の無計画な予算を認めていた
ら約10億円の支出で大赤字になるところでした。

VS

校区再編のうえ、市全体の学校をリニューアルせよ
と附帯決議を議決。豪華な備品は却下！

議会の追及に担当者が「事業者支援だから市民に
とり要らないものが当たってもいい」と発言する
などし、議員らが激怒。

赤字日本一となった
昭和60年代以来の、
決算不認定に！

大阪維新の会が実現する基本的政策方針

一、徹底した行財政改革で財政規律を守る

まずは政治家自身が身を切る姿勢を示します。公務員でなければできない仕事と、民間に開放できる
仕事、自動化・デジタル化できる仕事に切り分け、財源を生み出す改革を実行します。

二、真に必要な人に行き届く持続可能な福祉

改革で生み出した財源を、住民福祉として還元します。「誰にでも薄く広く」というバラマキ政策を
排し、「真に福祉を必要とする人」への支援を手厚く。持続可能な福祉施策を展開します。

三、多様性を支える教育・将来世代への徹底投資

次代を担う子どもたちへの投資は維新の会の一丁目一番地。行財政改革で生み出す財源を活用し、
子育て世帯への家計支援や、教育環境の充実を図ります。

四、チャレンジを生み出す経済対策

事業者を補助金（税金）によって延命させるのではなく、商品開発や販路開拓に必要な支援を
提供することで企業の競争力を高め、チャレンジを後押しする政策を推進します。

財政赤字のツケを払うのは将来世代です！
寝屋川市政を『改革と成長』路線へ
建て直していきます！

